

単元まるごと計画「はじめまして、5年〇組」（全8時間）

単元のゴール（can-do）：名前のつづりや好きなもの・ことをたずね合って、新しいクラスの友だちと「はじめまして」の自己紹介ができる。

評価規準 3観点（国研参考資料の文型で作成）

知識・技能	I'm / How do you spell your name? / What subject do you like? などの表現について理解しているとともに、名前や好きなもの・ことについて伝え合う技能を身に付けている。
思考・判断・表現	友だちのことをよく知るために、名前のつづりや好きなもの・ことについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合っている。
主体的に学習に取り組む態度	友だちのことをよく知るために、名前のつづりや好きなもの・ことについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合おうとしている。

◎＝記録に残す評価（方法つき）。◎のない時間は指導に徹し、記録に残す評価は行わない。

単元の流れ 全8時間

時	紙面	主な活動	帯（毎時間のはじめ）	評価
1	SO	世界のあいさつを聞く・自分の名前を言う（I'm）	歌 Hello Song／アルファベット帯	記録なし
2	SO	好きなもの・ことの言い方を知る（I like）	Small Talk①話題1（先生の好きなもの）	記録なし
3	YT	What sport do you like? でペアインタビュー（絵カード・ビンゴ）	歌／アルファベット帯	記録なし
4	YT	名前のつづりをたずね合う（How do you spell your name?）＋書きWS①	Small Talk①話題2（名前のひみつ）	記録なし
5	EC	名刺カードを作る・自己紹介の練習＋書きWS②	歌／アルファベット帯	◎ 行動観察（知技）
6	EC	名刺こうかん会①（前半グループ）→中間指導	Small Talk②話題1（好きな教科）	◎ 行動観察（思判表）
7	OH	名刺こうかん会②（後半）＋聞くWS（世界の子どもの自己紹介）→おわりにSmall Talk②話題2（好きなもののランキング）	歌／アルファベット帯	記録なし
8	OH	パフォーマンステスト（やり取り）＋単元の振り返り	なし——テストに使い切る	◎ テスト（知技・思判表）＋振り返りカード（態度）



45分の基本形と運用メモ

45分の基本形 毎時間この流れ（先生は上から順に使うだけ）

分	やること	使う教材
0-5	あいさつ・歌	—（教科書付属音源）
5-10	Small Talk／アルファベット帯	Small Talk台本①②・汎用練習
10-15	語彙の練習	絵カード
15-17	めあての確認	キーフレーズポスター
17-37	主活動 ※途中で中間指導	活動シート1～3
37-45	振り返り（1行）・あいさつ	振り返りカード

時間が足りないときは、ここを削る（優先順）

- 1. 歌の2回目以降は1番だけにする（フルコーラスにしない）
- 2. 3時間目のビンゴは1ゲームでやめる（2ゲーム目は雨の日の予備に）
- 3. 7時間目の聞くWSは宿題にせず「できたところまで」で切る
- 4. Over the Horizonの文化ページは読み聞かせ1分に圧縮してよい

準備物 印刷するだけ（準備5分）

- ☐ 絵カード（提示用に1部・グループ用に班数分を印刷）
- ☐ キーフレーズポスター（黒板横に掲示・単元中は貼りっぱなし）
- ☐ 活動シート1～3（各時間、人数分）
- ☐ 書きワークシート①②・聞くワークシート（人数分）
- ☐ 名刺カード台紙（活動シート3の中・1人4枚）
- ☐ 振り返りカード（1人1枚・単元を通して同じ紙）
- ☐ パフォーマンステスト式（先生用・第8時）

配慮が必要な子へ

- ・台本の英語は「聞いてまねる」が基本。読みを強くない
- ・選択肢は2つ見せて指さして選べるようにする（I like soccer? Or baseball?）
- ・ペアは「話す相手を自分で選べる回」を1回は作る
- ・書きWSはなぞり→写しの2段。自力で書けなくても◎

先生へ（この単元の勘どころ）

- ・この単元の勝負は「クラスの間関係づくり」。英語の正確さより「伝わった！」の成功体験を最優先に
- ・先生が英語に自信がなくても、台本の読み上げで回るように作ってある
- ・第6時の中間指導が単元の山。「聞き返せた子」「反応できた子」を全体でほめて広げる